

2017年3月7日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル
代表取締役社長 菊地 哲

ソフトバンク LTE サービスのトラフィック集約・転送システムを構築 米国ビッグスイッチネットワークス社の SDN ソリューションを活用

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、以下:CTC)は、ソフトバンク株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:宮内 謙、以下:ソフトバンク)のLTEサービスのトラフィック集約・転送システムを構築しました。本システムには、ソフトウェアでネットワークを制御するソフトウェア・デファインド・ネットワーク(SDN)技術を採用しており、米国ビッグスイッチネットワークス社の SDN ソリューション「Big Monitoring Fabric」を導入しました。2017年2月に稼働を開始しています。

安定したモバイル通信環境を提供するためには、通信データの収集と様々な解析が必要となります。今回、全通信データからLTEサービスのトラフィックデータを収集・集約し解析システムに転送するシステムの更改が行われ、高性能で運用性に優れた SDN 技術が採用されました。データの転送速度向上と運用コストの削減を実現します。

Big Monitoring Fabric は、パフォーマンスに影響することなくネットワークトラフィックの可視化を実現し、低コストで導入・運用が可能な SDN ソリューションです。今回のシステムでは、最新のホワイトボックススイッチ^{※1}との併用により、ネットワークで接続された各機器のソフトウェア更新やハードウェア交換時の再設定などの運用業務を効率化し、転送速度の向上とトータルコストの削減を図ります。また、このシステムでは、ネットワーク全域をモニタリングすることができ、ネットワーク管理者による多方面なトラフィック解析を可能にします。

CTC では今後も、これまでに培ったマルチベンダー環境でのシステム構築と運用のノウハウに加え、最新のSDNやネットワーク機能を仮想化する製品を積極的に活用し、高性能で安定した通信インフラを提供します。

※1 ホワイトボックススイッチ:ソフトウェアを含まないネットワークスイッチ。ソフトウェアとハードウェアが統合された従来のスイッチと異なり、OSを含むソフトウェアをユーザーが選択できます。従来型のスイッチよりも安価で、既に大規模データセンターなどで利用が始まっています。

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

TEL:03-6203-4100/E-mail:press@ctc-g.co.jp